

(単位：千円)

No.	部名	課名	款	款名	事業名	説明	R4当初予算額	今回補正額	R5当初予算額	補正理由
85	総務部	管財課	02	総務費	財産管理事業	放送設備借上料	26	△ 26	26	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、行事を中止したため。
191	環境部	管理課	04	衛生費	ごみ減量化・資源化推進事業	廃棄物減量等推進審議会委員報酬	612	△ 612	606	コロナ禍により、審議会開催を見合わせたため。
192	環境部	管理課	04	衛生費	ごみ減量化・資源化推進事業	その他謝礼	390	△ 390	0	コロナ禍による施設見学の休止のため。
194	環境部	管理課	04	衛生費	塵芥処理事業	庁用器具費	220	△ 220	0	重機（電動フォークリフト）のリース期間終了に伴う機器買上額が備品購入基準額に満たず、消耗品費において執行したため。
222	健康福祉部	健康推進課	04	衛生費	食育推進事業	手話通訳要約筆記謝礼	63	△ 63	63	令和4年度は、手話通訳・要約筆記が必要な形でのイベント実施がなかったため。
231	健康福祉部	健康推進課	04	衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	医師・看護師 スポット出務報酬	36,028	△ 36,028	2,258	常設ではなく臨時的（スポット）で開設する集団接種会場への配置医師・看護師の雇用について、令和4年度は、市が直接雇用することなく、集団接種会場運営の業務委託契約に含めることが可能となったため。医師・看護師の雇用・確保は、ワクチン接種事業を実施するうえで必要不可欠であることから、令和5年度当初予算については、当該契約が継続できないことも想定し、当初予算として計上しています。

資料2 令和4年度当初予算より全額減額した事業で令和5年度実施予定の事業とその令和5年度予算の一覧
 令和4年度宝塚市一般会計補正予算（第10号）
 議案第37号

総務常任委員会資料
 企画経営部 財政課

(単位：千円)

No.	部名	課名	款	款名	事業名	説明	R4当初予算額	今回補正額	R5当初予算額	補正理由
324	健康福祉部	せいかつ支援課	03	民生費	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	会計年度任用職員（月額以外）報酬	1,701	△ 1,701	0	コールセンター等受付業務労働者派遣以外での事務補助を想定していたが、委託で賄えたため。
325	健康福祉部	せいかつ支援課	03	民生費	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	会計年度任用職員（月額以外）手当等	172	△ 172	0	
326	健康福祉部	せいかつ支援課	03	民生費	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	会計年度任用職員（月額以外）社会保険料	268	△ 268	0	
327	健康福祉部	せいかつ支援課	03	民生費	住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業	費用弁償	105	△ 105	0	
335	健康福祉部	せいかつ支援課	03	民生費	価格高騰緊急支援給付金給付事業	会計年度任用職員（月額以外）報酬	1,584	△ 1,584	0	コールセンター等受付業務委託以外での事務補助を想定していたが、委託で賄えたため。
336	健康福祉部	せいかつ支援課	03	民生費	価格高騰緊急支援給付金給付事業	会計年度任用職員（月額以外）手当等	64	△ 64	0	
337	健康福祉部	せいかつ支援課	03	民生費	価格高騰緊急支援給付金給付事業	会計年度任用職員（月額以外）社会保険料	276	△ 276	0	
338	健康福祉部	せいかつ支援課	03	民生費	価格高騰緊急支援給付金給付事業	費用弁償	105	△ 105	0	
351	都市整備部	建築指導課	08	土木費	建築指導事業	費用弁償	73	△ 73	40	建築審査会委員の出張旅費。例年開催されている全国建築審査会長会議がオンライン会議となったこと、及び県内建築審査会長会議が書面開催となったことにより、旅費の執行がなかったため。（開催地が年毎の持ち回りで変わるため、予算額も年毎に異なる。）
357	都市整備部	建築指導課	08	土木費	住宅耐震化促進事業	印刷製本費	190	△ 190	0	住宅耐震化促進事業の啓発のための広報たからづか臨時号の発行に係る費用。定期号に含める形で発行することができたため全額を減額するものです。

(単位：千円)

No.	部名	課名	款	款名	事業名	説明	R4当初予算額	今回補正額	R5当初予算額	補正理由
361	都市整備部	都市計画課	08	土木費	都市計画管理事業	印刷製本費	200	△ 200	61	都市計画マスタープラン、立地適性化計画の増版の必要がなくなったため。
368	都市整備部	都市計画課	08	土木費	地区計画等指定推進事業	その他謝礼	300	△ 300	300	安倉上池地区地区計画を予定していたが、地域の方と市職員で策定することができたため。
402	都市安全部	公園河川課	08	土木費	荒神川都市基盤河川改修事業	施設修繕料（固定資産形成分）	2,500	△ 2,500	0	大雨などの災害により河川構造物内に堆積した土砂の浚渫を行うため予算を取っていたが、土砂の堆積量が想定より少なく前年度からの繰越予算のみで堆積した土砂の浚渫を完了できたため。
406	都市安全部	北部整備課	06	農林業費	農業用施設改修事業	設計等委託料	1,000	△ 1,000	0	令和5年度事業無し。令和3年度繰越予算の範囲内で収まったため。